

令和3年度公益社団法人岩手県栄養士会事業計画

I 基本方針

- 1 「健康いわた21プラン(第2次)」の理念に基づき、健康寿命の延伸をめざした生活習慣病予防等のための、適正な栄養・食生活の実現に向け、専門職能組織として積極的な推進を図る。
- 2 超高齢社会を迎えた中で、低栄養の改善、疾病の重症化予防のため、病院から施設、在宅に移行後も一連で適切な栄養管理が継続できるよう、嚥下調整食の標準化を図るとともに、多職種間での栄養情報を共有し、地域包括ケアシステムを推進する。
- 3 自然災害等における栄養・食生活支援の重要性を認識し、自治体及び施設給食における危機管理体制を構築させるとともに、地域の自主防衛活動の支援を図り、関連団体と連携した健康危機管理時の食支援体制を整備する。
- 4 妊娠期の栄養、食物アレルギー疾患の対応、肥満傾向児の食生活、成長に応じたスポーツ栄養等、ライフステージに応じた母子栄養指導の専門知識を学び、リスクマネジメントを考慮した適切な食生活の支援を進める。
- 5 管理栄養士・栄養士の専門知識の向上、マネジメント能力開発のため、職域及び全体研修、生涯教育等を充実させ、公衆衛生の向上に寄与する人材を育成する。

※ 新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、各種事業を推進します。

II 事業

公1 県民の健康の増進、疾病予防及び栄養改善に関する講演、相談等の情報提供事業

<事業実施の目的>

地域健康課題解決にむけて科学的根拠に基づいた健康・栄養情報の提供や栄養指導を実施し、県民の健康づくり及び生活習慣病予防の促進を図る。

<事業内容>

公1- (1) 講演会・公開講座事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する研修会]

- ・ 第16回食育推進全国大会 in いわた 6月26、27日(土・日) いわた県民情報交流センターアイーナ 栄養ミニ講話、健康ストレッチ・体操、食育紙芝居等

公1- (2) 栄養相談・食生活診断事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する相談・食生活診断]

栄養相談・食生活診断

- ・ 第16回食育推進全国大会 in いわた 6月26、27日(土・日) いわた県民情報交流センターアイーナ 『うまく食べられているかな?』～親子で、朝ごはんチェック～、健康・栄養相談等
- ・ 地区活動における「いわた栄養月間」の取組み等

公1- (3) 調理実習・栄養教室事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する調理実習]

食育の推進 調理実習・健康栄養教室

次代を担う子どもたちへの適正な食生活の定着及び生活習慣病予防や介護予防等に関する知識と技術の習得等

- ・ 岩手県食育普及啓発キャラバン「食育紙芝居の読み聞かせ」
- ・ いわた子どもの森調理実習
- ・ 乳幼児の栄養食生活に関する相談 (盛岡市 子育てサポートセンター)

公1- (4) 情報提供・普及啓発事業 [県民を対象とした健康と食生活に関する情報・普及啓発]

ア ホームページによる情報提供

活動内容の紹介、健康と食生活に関する情報提供の充実

イ 栄養・食生活情報紙の発行

栄養・食生活情報紙「栄養いわて」の発行

ウ 非常時における管理栄養士・栄養士の活動記録集

公2 管理栄養士・栄養士の資質の向上に関する研修事業

<事業実施の目的>

管理栄養士・栄養士は、科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキルの向上を図り専門職としての能力の習熟が求められることから、高度な知識と技術及びP D C Aに基づく栄養管理能力を有するスペシャリストの育成を目指し、県民の栄養改善に寄与することを目的とする。

<事業内容>

公2- (1) 研修会事業 [県内の管理栄養士・栄養士等を対象に専門技術を高める研修会]

ア 栄養士研修会

専門知識・専門技術に関する研修会

診療報酬及び介護報酬の運用に関する研修会 4月11日(日) いわて県民情報交流センターアイーナ

岩手県栄養士研修会 5月30日(日) いわて県民情報交流センターアイーナ

食形態分類標準化推進研修会V2の開催 県下20カ所

イ 生涯教育研修会

幅広い知識と最新情報を学ぶことにより、より専門的で効果的な栄養指導技術を身につけるための講演・演習による自己研修

公2- (2) 岩手栄養改善学会事業 [県内の管理栄養士・栄養士等を対象とした栄養改善・研究発表に関する学会]

県内の管理栄養士・栄養士・多職種を対象とし日常業務の検証と向上を目的とした栄養改善、公衆衛生に対する各職域(医療、学校健康教育、研究教育、公衆衛生、勤労者支援、地域活動、福祉)の研究発表

公3 いわて栄養ケアステーション運営事業

<事業実施の目的>

本事業は、県民の生活習慣病及び要介護者の増加に伴い、医療費や介護費の負担が増している中、疾病の一次予防及び重症化予防、高齢者の介護予防・低栄養状態の改善、ひいては生活の質(QOL)の向上等、県民の食環境の整備を推進する拠点としての位置づけ、顔の見える(地域密着型)、管理栄養士又は栄養士の事業を行うことを目的とする。

<事業内容>

公3- (1) 講師派遣事業

市町村等が実施する県民を対象とした食生活と健康に関する相談・講話に対して講師派遣するもの

ア 介護予防教室、健康栄養事業

市町村・団体からの依頼による、低栄養予防を中心とした講話

イ 各種栄養相談・研修への派遣

市町村、団体からの依頼による、特定保健指導、健康教室、糖尿病予防教室、脳血管疾患予防等についての個別又は集団の栄養相談・研修

ウ その他栄養相談・栄養価計算

修学旅行宿泊施設・団体等からの依頼による栄養相談、メニューの栄養価計算並びに献立提案
栄養成分表示に伴う栄養価計算

公3- (2) 無料職業紹介事業

管理栄養士・栄養士を雇用したい企業等に対し職を求めている管理栄養士・栄養士を紹介するマッチング事業
(会員以外も含む)

管理栄養士・栄養士の雇用支援

公4 食を通じた心と体の健康教室事業

<事業実施の目的>

東日本大震災津波の被災者は、複雑な生活環境の下で食生活に対する意識の低下が危惧されている。さらに、住み慣れた地域から離れ、新たな人間関係やコミュニティづくりが求められている。これを受けてこの事業では、被災者の方々を対象に、食を通じた心と体の健康づくり及び被災者の孤立を防ぐ地域コミュニティづくりを推進する。

<事業内容>

被災者に向けた栄養・食生活コミュニティの推進

- ・ 健康応援スクール アンコール教室

その他の事業 共益事業

行政栄養士研修会 (1回)

新人行政栄養士研修会 (2回)

法人運営に関する事業

総会 5月30日(日) いわて県民情報交流センターアイーナ

理事会 (5回)

監査